

びふか

# 議 会 だす こんにおは

2003 / 10

第47号

この議会広報誌は再生紙を使用しています



## 念願のテストコース完成

—スバル感謝祭もにぎわう—

主 な 内 容		～ 条例改正 ～	2 ～ 3 P
	第3回定例会	～ 条例制定 ～ ～ 同意・推薦 ～ ～ 認定 ～	3 P
		～ 補正予算 ～ ～ 意見書 ～	4 P
	第3回臨時会	～ 工事請負契約 ～ ～ 補正予算 ～ ～ 議員研修会 ～	5 P
	一般質問	6氏が登壇	6 ～ 9 P
		函岳のめ、議員投稿～山口議員	10 P
		委員会レポート	11 ～ 13 P
	私からのメッセージ	遠藤善照さん・奥山亮枝さん	16 P

# 第3回定例会

## 18年ぶりに料金改定

### 平成16年4月1日から

平成15年第3回定例会は、9月17日から22日までの日程で開かれ、条例の一部改正6件、条例の制定1件、町道路線の変更1件、補正予算2件、会計決算の認定2件、同意、諮問各1件、意見書案4件などが審議され、それぞれ原案どおり可決した。一般質問は6名の議員が立ち、農業問題、まちづくり、行政、合併問題などを理事者にたざした。

#### 条例改正・制定

美深町簡易水道事業条例の一部改正

簡易水道の経営分析の結果、用途別区分の農業用を1種・2種に分け、一般は従来どおりの区分で5%、17%の料金を引き上げる。質問 農業用の1種・2種を60㎡で分けた基準は。助役 半数が60㎡以上を使用している事から60㎡以下を1種と設定した。

質問者 小田中、倉兼、山口、南議員

美深町公共下水道条例の一部改正について  
維持管理と人件費を合わせた事業経費分は最低限使

用料で賄い、さらに今後の経営安定化を図るべく、料金を約17%引き上げる。

美深町個別排水処理施設条例の一部改正について

現行の使用料では、維持管理費の50%をも賄えない状況で、約20%引き上げる。質問 今回の各種の料金改定では大体17%という値上げ率の範囲だが、個別排水処理施設料金については20%なのはなぜか。

建設課長 15年度の事業経費と起債を抜いても44%しか利用料では賄えないので、公共のバランスを考え20%と決めた。

質問者 倉兼、山口議員

美深町給水条例の一部改正について

人口減少に伴い給水収益の減少と施設の老朽化に伴う更新に多大な費用がかかるため、料金を約17%引き上げる。

質問 18年間料金を据え置いた事は、利用者のために考えたことなのか。

それとも、その間に事前に審議会等にかけて、料金を一挙にではなく少しずつ改定していく考えはなかったのか。

町長 住民負担をなるべく抑えたいという気持ちは今でも持っている。

今後、億単位の修繕費がかかる事と、一般会計が大変になるという事と、企業

会計の考え方の基本に立ち適正な受益者負担を、求めるようにしなければならぬという考え方の中にあつたということである。

18年間放置したわけではなく、なるべく改定しなくて済むのであればという気持ちから据え置いていた。質問 石綿管の取替工事は、緊急にやらなければならぬ事業ではなかったのか。建設課長 石綿管については、そのとおりだが、導水管で前処理と砂ろ過するの成で、かなりアスベストの成分は取れ今までできています。質問者 越智、諸岡、山口、藤守、菅野議員



恩根内浄水場

美深町リサイクルセンター設置条例の制定について

本町では容器包装リサイクル法に基づき、7品目の分別収集を行っているのが、平成16年度からは法に基づくすべての対象品目に取り組み予定である。  
このため11月完成予定の旧美深フローリング製作所跡地に建設が進められていくリサイクルセンターの設置条例を制定する。

美深町公宅管理条例の一部改正について

町長公宅として昭和50年建設以来公宅用に供してきたが、時代も変わり現在に至っては、公宅制度を継続する必要があると判断し、10月をもって廃止することとした。

質問 町長公宅を廃止し知的障害者の施設を運営するということが、あの地域に高齢者の2つの施設があり、その周辺の環境についてどのように考えているのか。

又、その施設には作業所も作るということだが、利用方法と使用料の考え方は、

助役 確かに長生寮と老人憩いの家の間にあるが、障害者も高齢者も健常者も、ともに生活していくのが基本で、周囲の環境的問題については心配していない。作業所の利用については、今後、のぞみ学園・父母の会と町とで協議して進めることとしている。  
使用料については、有料化の方向で検討していきたい。

質問者 今泉議員



建設が進むリサイクルセンター

### 町道路線の変更

町道路線の基点・終点の変更であり、東4条道路で字若松町32から字北町16に、敷島公営住宅2号道路で字若松町18から字敷島283に変更。

質問 町道として認定後の整備もあり、使用はすぐのできるのか

建設課長 幅員は4mあり、砂利も入っており使用は可能である。

質問者 斉藤議員

### 規約の一部改正

上川支庁管内町村公平委員会共同設置規約の一部改正

上川支庁管内公平委員会に「大雪地区広域連合」(東川町・東神楽町・美瑛町)から加入申請があり、定期総会で了承された。

規約の一部改正は、共同設置している全団体の議決が必要であり原案どおり可決された。

### 教育委員会委員 庵 宗訓氏の任命に「同意」



庵 宗訓 氏

今年9月30日の任期満了に伴い、庵宗訓氏(63歳)の再任を同意した。  
庵氏は昭和58年10月より教育委員となり、6期目の就任。

### 人権擁護委員 田上 史氏の推薦は「適任」と答申



田上 史 氏

今年11月30日の任期満了に伴い、田上史氏(63歳)を推薦することに議会の意見は「適任」と答申した。  
田上氏は平成12年12月より、2期目の就任。

### 認定

平成14年度美深町各会計決算及び平成14年度水道事業会計決算の認定について

平成14年度美深町各会計決算の認定は、一般会計・国民健康保険会計・老人保健特別会計・介護保険特別会計・簡易水道事業特別会計・下水道事業特別会計の歳入・歳出決算は決算審査

特別委員会(委員長 山口清議員)を設置し、平成15年11月4日より6日の3日間、巨り決算審査を実施する。  
平成15年度美深町水道事業会計決算の認定は、産業建設常任委員会(委員長今泉常夫議員)に付託し平成15年11月中旬に決算審査を実施する。



# 補正予算

一般会計 9,002千円、  
介護保険特別会計 5,020千円を  
追加補正

## 一般会計

今回の補正予算の主な内容は、財産管理費の町有建物改修費、児童福祉費の次世代育成支援対策ニーズ調査業務委託料等が主なもので、歳入歳出それぞれ90万2000円を追加し総額51億1579万7000円とする。

質問 道負担金が減額補正になった理由は、保健福祉課長 障害者の支

援費制度改正により、個人負担分は直接施設等に支払うことになり、国庫支出金もこれに伴い減額となる。

質問 町長公宅を廃止し、ぞみ学園のグループホームに改修すると聞くが、ここで生活すると管理人が必要ではないのか、又、開設時期はいつになるのか。

保健福祉課長 グループホームは5名入居し、寝起き・食事を行い、管理人はおかず職員を指導員として配置する。開設は平成16年4月1日とする。

質問 グループホームに共同作業所を設けるといふことだがどんな方法で利用するのか。

保健福祉課長 共同作業所はグループホームとは別の対応とし一般に就労することが不可能な在宅の障害者の作業所として利用してもらう。

質問 次世代育成支援対策ニーズ調査業務委託料とはどういうものか。

保健福祉課長 少子化対策として子どもを安心して育てる為にどのようなことを望むのか調査を国から要求

されたもので15年度は予備調査をし、16年度に計画を策定する。

質問者 斉藤、山口、藤守、今泉議員

## 介護保険会計

介護保険事業勘定において平成14年度の介護給付費の実績確定に伴い介護保険事業費補助金が確定したため追加補正で、国・道負担金501万6千円の追加と返還金63万9千円との差引き437万7千円を介護給付費準備基金積立金とし、歳入歳出それぞれ総額を4億3409万7千円とする。



グループホームに改修する町長住宅

## 意見書を国と道に提出

道路整備に関する意見書

提出者 今泉 常夫

賛成者 藤守 千代子

菅野 勝義

30人以下学級等、教育予算の増額を求め、義務教育国庫負担制度の堅持を求める意見書

提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・国土交通大臣・行政改革規制改革担当大臣

教育基本法改悪に反対し憲法・教育基本法の理念を生かした教育の実現を求める意見書

提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・国土交通大臣・行政改革規制改革担当大臣

右2件の提出者・賛成者・提出先は次のとおり

北海道新幹線の建設促進を求める意見書

提出者 今泉 常夫

賛成者 藤守 千代子

菅野 勝義

提出者 菅野 勝義  
賛成者 斉藤 和信  
酒井 久夫  
諸岡 勇  
小田中 道雄

提出先

衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・国土交通大臣

内閣総理大臣・文部科学大臣・財務大臣・総務大臣・北海道知事・北海道教育長

# 第3回臨時会

(会期 7月28日 1日間)

## 条例改正・制定

旧フローリング工場を改修し、リサイクルセンターとしての工事について競争入札、その落札業者仮契約を締結、原案どおり賛成多数で可決された。

契約金額、1億2453万円

契約相手、山崎・藤守経常建設協同企業体

質問 予定価格の事前公表はあったのか。1回で落札とはどのような意味か。

助役 八割がた公表、業者は詳細な設計をし積算すれば

ば予定価格と大きく変わらない。

質問 旧フローリング工場の撤去整理は全て終わっていたのか。

助役 機械など大型のものは全部撤去し、一部の資材が残っていた。

質問者 山口・林議員

## 条例改正・制定

上川北部五町村の任意協議会の事務所が本町に設置され、経費並びに美深町委員等の費用弁償、旅費等、252万1千円を追加し、補正後予算は51億679万5千円となるを全員賛成で可決。

質問 任意協議会の負担金は何ヶ月分か。

総務課長 7ヶ月の追加補正で提案。

質問 任意協議会の旅費等の費用弁償は各市町村はどのように。

総務課長 それぞれ五町村で均等割なり人口割で負担

質問者 斉藤・藤守・山口議員

## 「住んでいることを誇りに思えるまちづくり」を

## 全道町村議長会議員研修会参加

本年、北海道町村議会議員研修会が7月2日札幌にて開催された。

地域経済と地域金融の現状と課題で、朝日中小企業経営情報センター常務理事相川直之氏・住んでいることが誇りに思えるまちづくり(北海道・自治のかたち)と題して北海学園大学教授森啓氏の講演があり議員は熱心に研修した。

相川氏の講演内容では『戦後、金、物、人を集中的に基幹産業へと振るなか高度成長に、大都市への人口集中と過疎化が大きくなり現在大企業が海外に生産拠点を移し、日本・地域経済に影響を与えている』

『公共工事は、産業活動をサポートするが公共投資縮小傾向に心配がある』『地域金融の現状と、金融機関の課題』などが話された。

森氏の講演内容では、『北海道知事、札幌市長の

## 候補者が多かったのに投票率が下がったことは、既成政党に対する不信が強まり政治に対する諦めが広がっているのは憂慮すべき状況である』

『合併は地方の為ではないことは明白』  
『7百兆円の借金をなんとかしなければならぬ。』  
千2百の配分先(市町村数)

を千の数にしようとしてきた。  
『税制も高所得者の分を低くして、所得の低い人からまんべんなく集めようとしてきている』  
『合併特例法は毒饅頭ではないか』などの話があり、有意義な研修であった。



# 質

# 問



酒井 議員

### 質問事項

1. 水田農業のビジョン策定について
2. 用悪水路について
3. 河川の築堤関係について

## 敷地が不明な 公的用水路はなぜ

質問 現在も使用されている用悪水路、なぜ、敷地が確保されていないのか。

町が、四六年から五七年にかけて全町の地籍調査を行った。

昔から地なりに通水され、敷地と思われるような用地があったものが、地籍調査後、なぜ消滅されたのか。

地籍調査は現況主義でなされたはず、当時、地区を担当された職員に不手際があったのではないか。

町長 質問は具体的に個所が入っていないが、用悪水路は、町内に膨大な本数があり調べるには相当の日数がある。

的確に答弁する段階ではないことも理解されたい。

平成7年に質問されているが、基本的に関係者が納得されて処理されたのが地籍調査であり、当時調べたところでは、水路としていないことになっている。

公正に処理されたかと思っ  
ているが、不信な点がある  
とすれば、詳細に経過等を

調査しなければならぬ。本会議ですから慎重に答弁したいので時間を貸してほしい。

質問 地籍調査は現況主義で行われたのではないか。

昔から地なりに通っていた用悪水路、水路敷地と思われる用地、分筆されていたものが地籍調査後なぜ他人所有地として処理されたのか。現況主義がどうなったのか。地籍調査の必要性、目的は法律で主記されているものである。



菅野 議員

### 質問事項

1. 保健医療の充実について
2. 教育施設の改築について

私は、個人の利害よりも、行政として法律に主記されている内容を重視されたものになっていないと思う。

町長 地域に同級生がいて訪れたことがあるので、水は通水されていたのは知っていますし、皆さんも承知されている。

町長として説明するには

## 明るい町づくりは

### 住民の健康から

質問 住民の健康、医療の充実については、美深厚生病院の改築に伴い、訪問看護、デイサービス、在宅支援センター等が併設され医療の充実が図られているが、尿毒症から起こる腎肝機能低下により人工透析をされている方もいる。

え方にたち、住民の要望も踏まえながら人工透析施設の増設を厚生連に対し要望する考えは。町長 人工透析を受けている方は現在12名おられる、週に2回、3回それぞれの病状によって変わるが名寄まで通うことは大変だと認識している。

地元厚生病院では人工透析ができる施設にしたいと聞いているが、本部の考えは増設に伴い医師の確保も困難。

将来的な必要性は認める



資料不足で、少し時間を貸してほしい。



# 般



林 議員

## 質問事項

1. 町税、全町一律的納期は無用、個々にあった納税方法を
2. "待つのはコリゴリ" 道の駅トイレ待ち...増設を

## 道の駅(物産館)のトイレ増設急ぐべき

質問 過疎の進む我が町であるが松山湿原、トロッコ王国、美深アイランド圏、道の駅(物産館)、この場所には多くの人で賑わっている。だが「道の駅(物産館)」のトイレを待つ行列はいただけない。待つは般若、終えるは天女の面相で物産館の出入り客を塞ぐほどである。

道の駅に集まる旅人の交流人口の増加の大切さを感じトイレ増設は急務である。

## 国にも要望している

町長 平成4年建設で翌年に道の駅制度ができ、稚内と旭川空港からの中間地点などで多くの方の利用に感謝している。

これからの観光客は女性が多く、200台収容の駐車場もあり、今の3倍のトイレを作らないと大変である。  
応急措置として男性の方の利用を職員が誘導している。



増設には浄化槽からやり直しが必要であり、国に西側に乗用車と大型車に分けた駐車場とトイレの設置を要望している。  
年間70万人の観光客の対応にはトイレを十分に考えなければならぬ。

## 税金納めやすい方法

質問 町税は条例により納期が定められているが、その納付は大変であり時には苛酷なまでの義務といつて

が直ちに郡部の病院に設置する考えはない意向である。又、要請する側としては、相当の負担を覚悟で要請しなければならぬ。

時間がかかる問題だが人間の命は大切ですから必要な措置と十分認識していただくとご理解いただきたい。

質問 必要性も認め、人の生命も大事であると答弁しているが、近隣市町村では約22名の方が人工透析を受けている。

透析の前後には、人間としての意識が鈍る恐れもある。透析の前には、人間も過言ではない。

国保は介護納付金と合算、4期の納期限であり、金額も多額であり大変な負担と感じている町民は多い。

税金は何らかの方策をもって、各家庭の都合にあった納税方法を考えるべきでは。

## 機会をみて検討

町長 町税は行政執行をするため町民の負担を議会で決め、それに基づき徴税告知をしている。  
税が重いと実感され、特

り、また高齢の方は大変な負担をかけて通っているのが現状です。

住民の生命を守るとい町長の考えですから、再度要望の意思があるか伺う。

町長 本部に対しては、美深ばかりではなく、近隣の患者が増えても減ることはない。

ぜひ必要であると要望しているし今後も折衝していきたい。

お金がかかるから要望しないという考えではないけなという認識は持っている。

に国保税と介護保険、一緒に納付のため大変な負担だとは認識している。

地方税法で計算方法を示し、納税者に通知せよとの事でありこれを省略はできないが納期についてはそれぞれの自治体の考え方で

納税の相談は行っているが国税、地方税、年金保険料を加味し、総合的な判断をと思っており、機会をみて十分検討する。



南 議 員

質問事項  
1. 地域水田農業ビジョンの策定  
について

### 「地域水田農業ビジョン」 の策定について

質問 昭和45年以来続いてきた米の減反政策は、来年度より大きく改革されることとなり「地域水田農業ビジョン」の策定が急がれる。生産者の意識高揚の推進役、指導役として行政の果たす役割は大きく美深町農

業の大局的な枠組みの具体案を示すべきと考えるが地域農業戦略を行政側としてどのように考えているか町長に。  
農業委員会会長には今後予想される農地流動化が急激に進む観点からの考えを伺う。

### 担い手への 農地集積促進

農業委員会会長 今後の水田農業は構造改革を促進し展開することが重要であり、このことを具体化するビジョンの確立が将来方向を明確にするものである。

農地問題については、今まで以上に流動化が加速されなければならず担い手や認定農家への集積が進まなければ農業者は不利になる。今までと変わった方向で対応しなければならぬ場面も出てくると思うので研究していきたい。

### 改革の為の 一大決心が必要

#### 一大決心が必要

町長 この米政策改革大綱は売れる米、売れる農作物をつくるのが基本的な考え方と認識している。

どうすれば本町の農業が生きていけるのか考えた中で、国からの補助金をどう受け入れていくかが基本的考え方の出発点である。ビジョンの策定にあたっては高収益作物を取り入れた経営の複合化、野菜振興、

畜産との連携強化、一番大事な事は担い手をどう育成していくかという事であり農業者、農協が主体となつて取り組まなければならぬ重要なことである。したがって、ビジョン策定プロジェクトチームには営農集団、生産組織の代表が加わって現実的なビジョンを作成していかなければならぬと思う。

### 町民の声は、 半分あきらめ…

#### 半分あきらめ…

質問 町民の声を行政に反映させる手段・手法・組織、またその実情・実態について伺う。

町民から様々な声を聴く、岩木さんが始めて町長になった時望みの森から天塩川の道筋に成人・結婚・出産・還暦などの家族のお祝い・記念日に桜を植えていく場所にしたら、将来大きな桜並木になって桜の名所・観光資源になるから是非…その気で取り組んでいた



ら大きな桜並木になっていたのでないかと思うと残念です。また、各種審議会・委員会について「限られた人たちが2つ3つと委員を兼務して話し合いをしても限られた発想と結論しか出てこない」町政モニター経験者から「普段感じていることを話しても一向に改善されない。私たちは言いっぱなし。行政は聴きっぱなし。何とかならないの」「困ったことがあったら、町長か助役に言えば事の解決は早い。担当者に話しても一向にらちが明かない」



岩 崎 議 員

質問事項  
1. まちづくりの進め方について  
2. 知的障害者小規模作業所について  
3. 観光行政の現況と将来構想について





山口 議員

### 市町村合併問題住民投票で 住民意志の確認を

質問 今、1市5町村で進められている合併協議会について、町民の間に「合併ありきではないか」、「美深町という町が消えてしまうのではないか」等の疑問が

#### 質問事項

1. 市町村合併問題について
2. 高額療養費支給制度ほか
3. 幼保一元化問題ほか
4. 米政策改革について
5. 美深橋周辺に信号機の設置を

生じている。

同時に合併した場合と合併しない場合のまちづくりのあり方についてのわかり易い資料を町民に提供してほしいとの要望も出されている。

開基二百年の将来に向けて、小さくても輝ける美深町のまちづくりはどうあるべきか、自立の研究も同時に進めるべきではないか。

奈井江町では合併に対する住民の意向を集約するため住民投票制度を9月15日の議会で決めたとの報道がある。

しかも、12歳から17歳までの青少年まで対象にするという制度である。

当町でも住民投票の制度化で早急に住民意向の集約確認をはかるべきではないか。

### 合併か自立か三パターンに ついで資料提供を急ぐ

町長 少子高齢化の時代にあつて人口が減っていくことを想定すると、1町村ではやれない状況にあること



も事実と考える。

町村合併ができないまでも関係町村が広域で事務処理をするという事で、行政コストを下げる方法を考えなければならぬ時代に入ったということを理解願いたい。

現在、1市5町村の担当者が集まり、我々理事者も入れて、3つのパターン、1市5町村で合併した場合、5町村レベルの場合、そして美深町単独で行く場合それぞれのまちづくり、地域

町民の声を反映する手法がうまく機能しなくなってきたのではないかと、言葉を変えれば硬直化・形骸化してしまっているのではないかと。

各種審議会・委員会の見直しと公平に町民の声を行政に反映させる仕組みづくりが必要と考えるが。

### 委員会の 見直し等の検討を

町長 昭和62年就任以来5期目を迎えますが、常に初心を忘れずという気持ち

づくりはどうなるのか、についての資料をできるだけわかり易く提供できるように作業を進めている。

最終的に住民意向をどう把握するかという事は、住民投票も一つの方法であると思うが、投票で即決定ということにはならないので慎重に協議したい。

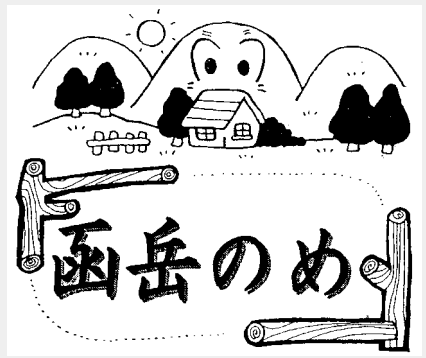
でやっている。

会議で言ってもさっぱり反映されないというご批判があるとするならば大いに反省しなければならぬと思うが、職員も一生懸命やっていることもご理解頂きたい。

町政を理解して頂く上で大事なものは、広報・公聴活動だと思ふ。

今の提言について、いろいろな委員会の見直しを含めて充分検討させていただきたい。





## 地域教育を 思うとき

地方分権時代に求められる自治体の施策は、中央の権限や財源を地方に移されて、生き生きとした自治体、主体的な住民活動、参加によって支えられ、個性豊かな地域社会を創造することである。

98年の学校教育法規則改正で、学校運営に地域住民の参画を求め「学校評議員」

制度が導入され当町では02年に5名が町教委から委嘱され活躍されている。

示されている任務は、校長の求める事項について意見を述べ、助言するもの。

当町の教育方針提案は、町長から教育長に替わりはしたが教育予算は、町行政の権限で変わらず、01年9月に「学校施設整備検討委員会」が15名で組織され教育委員会に意見を求めているが代表者は置いていない、諮問・答申を受けるものでもないと言う。

議会で、再三、学校給食問題が討議されている。

97年「O 157」の原因解明まで、学校給食センター建設が凍結され、5年を経過後、教育委員会が02年11月凍結解除し、当分の間、計画を白紙にする新たな展開が示されている。

「給食を実施してほしい」と「要望の聞かれるなか、少子化が進み、町財政を圧迫する巨額なセンター建設に難航する今日である。

行政は、時代の変化に対応し、全国画一の文部省学習指導要領・通達から地域

の実情、実態に沿った創意工夫の時代へ移行しなければならぬ。

イギリスでは学校理事会が、教育から予算まであらゆる権限を持ち、学校の意思決定機関ともいわれている。

人間をつくる教育には複雑・多様な要素がからみ、さらに、これに創意工夫を加え弾力的に運営する配慮

が必要といい、自然に触れる体験学習、スポーツ等の多角的教育の充実が期待されるなか、フロンティア・アドベンチャー事業を評価し、関係者に敬意を表す。

教育委員会委員の「同意」を求める町長から、教育行政全般で町長の責務に負う事が多々ある件を強調した事があったが：

地域の課題でもある。

### 議員 投稿

いま、6市町村代表による合併協議会で合併に向けての具体的な計画（案）づくりが進められています。

6市町村合併の場合と5町村合併の場合、そして合併しない場合の財政シミュレーションを作成し11月初めに住民に公開されるという事です。

これにより合併に対する是非を判断する情報が増えることになりす。



山口 議員

## 合併議論は 住民本位に

同時に合併問題調査特別委員会では、3委員会に分かれて「単独で自立するためにはどうあるべきか」を検討するため10月中に雨竜町・奈井江町・上湧別町・

えるか、また「合併は避けられないのではないか」等々不安を解明するためにも役立つことになると思っています。私自身この町に生まれて70有余年、忘れがたい思い出と共に町の様々のことに強い愛着心を持っています。

皆さんが一番心配されていることは、合併したら暮らしはどうなるのか、行政サービスや住民負担はどうなるのかということです。ですが、少しでも早く調整情報をお届けしたいものと考えています。

「この地域を残したい」「美深町をまもりたい」という皆さんの願いにどう応



21世紀を担う子どもたち

# こんなことを 調査しました

## 委員会レポート

### 総務常任委員会

調査月日 7月8日

調査事項 パーソナル  
コンピューターの活用につ  
いて

#### 調査結果と今後の課題

平成9年度から4年計画  
でO A化の導入が図られ、  
インターネットの導入によ  
り今日144台の機器が全  
庁舎に配置され、職員1人  
1台化が図られたことによ  
り、行政事務の効率化と需  
用費の削減が進んでいる。  
インターネットの導入に  
伴いホームページが開設さ  
れ行政の情報が各家庭のパ  
ソコンで必要な情報の入手  
システムが整った。

コンピュータ活用に対  
し推進委員会を14名のメン  
バー(各課2名)で発足し、  
指導と連絡的な役割を担っ  
ている。

行政情報提供は、ホーム  
ページを活用し提供する。

行政相談は住民から意見  
要望、質問等電子メールで  
受けることが可能となった。

主な事業は、すでに予算

化され執行の段階であるが、  
事業内容は住民の活力を見  
出す個々人に対する事業で  
ありその成果を極める必要  
がある。

今後の課題として、情報  
化の時代ではあるが、現時  
点で住民のパソコン普及率  
が充分とはいえない現状で  
あるが、講習会等でパソコ  
ンに触れる機会を与え、行  
政O A化のP Rを積極的に  
取り組むことが重要課題と  
思われる。

町のアドレスが1つしか  
ないが、各課ごとにアドレ  
スを設置することにより、  
住民からのさまざまな要望  
等が俊敏に解決でき、事務  
の効率も図られるよう検討  
を要する。

今年から機器の更新が行  
われてきているが、今後財  
政負担となりうるので慎重  
に対応されたい。

調査事項 今年度の主  
政策課題について

調査結果と今後の課題  
地方交付税の確保が難し  
いが国の三位一体などの影  
響を的確に把握して財源確  
保に努める。

調査事項 今年度の主  
政策課題について

今年は一層の経常経費の  
削減、財政基金の取り崩し、  
税込納率の向上を目指し運  
営にあたる。

臨時財政対策債は時限立  
法で今年度までとなってい  
る。

課題として町税減収の要  
因は給与所得の減少が大き  
く影響し今後増収が望めな  
いとすると、経常経費等  
の削減に厳しい対応が望ま  
れる。

町有住宅は何軒か改修し  
ての活用であり適正な運営  
が望まれる。

### 社会 文常任委員会

調査月日 7月22日

調査事項 学校教育・生  
涯学習・体育振興について  
調査結果と今後の課題

学校施設については、改  
築と並行に考えるのではな  
く改善は要するところが数  
ヶ所見受けられるので、行  
政としての対応が必要であ  
る。

各学校施設、ホスターホー  
ム等においても危険箇所が



所管事務調査

数多く見受けられるので早  
急に対処すべきである。  
学校施設整備検討委員会  
の調査については、継続調  
査とする。

山村留学については地域  
自治体と切り離して考え、  
町財政や町村合併、さらに  
少子化の時代の背景も見据  
え最大の検討が必要。

幼保一元化については、  
重要課題が多くあり父母会、  
住民に対しての説明会が成  
されるべきである。又16年  
度からの対応については遅れ  
ているのでは、さらに保育



の形態、幼稚園教育、保護者の負担等を提示すべきである。

自治公民館は、町全体で16の公民館があり、財政の見直しに伴い補助金も削減されてきたが（光熱水費など）過去の実績から算定ではなく実費使用分を支払うべきではないか。

体育施設等については、今後民間委託となるため継続調査としたい。



改修した恩根内プール

調査月日 8月8日  
調査事項 介護サービス事業及び子育て支援ネットワークについて

調査結果と今後の課題  
介護保険サービス事業については、昨年より利用状況は増えているが、サービ

スを受けていない者が約20%いる、この人たちの対応が必要と思われる。  
在宅支援センターの使用状況についても増強にある中、専門職員が1名減のまま運営がされている。早急に補充する必要があると思われる。

さらに痴呆症で施設に同居されているほかに現在30名以上の方がいるため、町としては、福祉施設の検討も必要ではないか。  
子育て支援ネットワークについては、平成15年4月1日からの施行のため今後再調査が必要。

調査事項 ごみ処理の状況について

調査結果と今後の課題  
ゴミの処分については、まだ理解できない者も多

の説明が必要と思われる。生ゴミの収集については、夏期の期間は最低でも週2回の収集が必要ではないか。  
一般ゴミ・粗大ゴミ等においては、今後は住民の意識改革にも努める必要がある。  
有料化については、再調査が必要。

### 産業常任委員会

調査月日 6月26日

調査事項 中心市街地活性化事業（TMOの取り組み）について

調査結果と今後の課題  
TMOに関わる商工会の動きは13年10月、この件の意思統一、14年9月、第1回TMO検討委員会開催。道内は構想認定21市町、計画認定11市町の状況である。

中心市街地活性化基本計画（事業メニュー）の中の

商業等の活性化のための事業として、商店個店近代化事業は、町単独事業として実施中。

空き店舗活用事業、販売促進事業、宅配サービス事業、加工産品技術・職人復興事業、異業種協働化事業、「街の駅」整備事業はTMOが進める事業とし、基本計画書は13年12月に道庁に提出したが、実施時期・事業内容等の具体性の指摘を受け、現在商工会と町に於いて取り組み中。

調査内容 農業集落環境管理施設（斑溪堆肥盤）の運営状況

調査結果と今後の課題  
営農集団を中心としたパーク堆肥の利用促進を図るため、13年度から3ヶ年間個人に対し野菜生産の振興を図ることを優先とし、農協に3千㎡相当分（1㎡2600円）を補助。集団に対しては、1㎡当り3000円を補助する対応措置が行われている。

補助の実績は、13年度90戸、14年度61戸、2年度とも780万円、集団の利

用については、13年度9集団90万円、14年度10集団90万円となっている。

斑溪堆肥盤の管理運営状況は、原料受け入れが、肉牛パーク堆肥、12年度3戸、13年度6戸、14年度6戸、合計1万1080㎡、乳牛糞は12年度6戸、13年度7戸、14年度5戸合計4740㎡の受け入れとなっている。

土づくりに欠かせないパーク堆肥の必要性を重視し、15年度以降は生産目標5千㎡を希望、農協が直営との動きも考えられる。



斑溪堆肥盤での切り返し作業

### 調査事項 BSE対策

(大家畜経営維持資金に係る代替資金対応)について

### 調査結果と今後の課題

大家畜経営維持資金の借入状況は、13年12月から14年3月までに16件、合計金額3億5148万円となっていて、年度別利子補給金額は、13年から17年までに町より365万円、道より888万円となる。

### 借入資金の約定償還状況

は、15年度16件、1億4105万円、16年度16件、1億7574万円、17年度8件3469万円となり、代替資金対応の取組状況については、現在農協及び生産者から町に対する資金対応要請はない。

農協又は保証協会とで借入金BSEに係る目的である事の精査が必要であり現在検討中である。

## 議会運営委員会

調査月日 7月15・16日

調査地 網走支庁管内斜

里町議会

### 調査事項 議会活性化方策と議会運営について

### 調査結果と今後の課題

斜里議会は改革特別委を設置し、夜間議会、産業構造の多様性による定数、公正なる情報公開等、改革を旨し一般質問は一括再々質問まで時間制限はない。

議案等は7日前に議員に配布し、事前に所管委員会と協議されるなど美深町議会としての検討課題である。



斜里町議会視察

7月28日

第3回臨時会の議案2件、

会期日程を1日とすること

を協議。

9月12日・16日・22日

第3回定例会において審

議する条例改正、一般会計補正予算、各会計決算の認定、追加議案5件等、会期6日間とする協議を行った。

## 広報委員会

9月18日・10月6日・7日・8日・14日

第3回定例会に係る議会議報47号の発行に向け、編集会議及び起稿・編集・校正の作業を行った。

全国町村議会議長会主催の全国広報研修会が、8月4日～6日まで東京で開催され、林・南議員が参加した。

全道町村議会議長会主催の全道広報研修会が北海道第二水産ビル(札幌市)で開催され、斉藤・越智・諸岡議員が参加した。

## 市町村合併問題 調査特別委員会

### 調査特別委員会

議会広報誌第46号「函岳

のため」で、市町村合併問題調査特別委員会の構成と行政報告で任意協議会5町村設立について掲載した。その後、幹事会を経て特別委員会は6回会議がもたれた。

会議日程と協議項目

6月3日 第1回開催

6月6日 第2回開催

7月11日 第3回開催

8月11日 第4回開催

8月23日 第5回開催

8月23日 第5回開催

9月18日 第6回開催

9月18日 第6回開催

管外行政調査の実施

(総務・社文・産建小委員会)

### 主な協議内容

合併すると中心地以外の町は大きくさびれることは必至で「昭和合併」の二の舞にしてはならない。行政サービスを低下させない。

主権者である住民の判断こそ重視、尊重すべきもの。名寄市を加える協議で「基本原則」9項目の確認を。

選択肢に美深町で単独で生きる道を模索すべきなど



# 私からのMessage



恩根内自治会  
奥山亮枝

少人数ですが、  
高学年は自主性  
を発揮してリ  
ダーとして活躍、低学年は  
高学年をお手本として見習  
い、みんなが心を一つに  
『努力・前進』を校訓とし  
て歩んでいます。

地域の誰もが、労をおし  
まず支援、協力して下さり、  
歴史の重みを振り返りなが  
らも、21世紀に生きる子ど  
も達のために学校の発展を

を新たにしています。  
今後、大地にしっかりと  
根をはり育つ子ども達と地  
域の方々と共に歩めるよう  
努めていきたいと思ひます。

## 歴史と伝統のある 恩根内小学校

恩根内小学校に赴任して  
はや6ヶ月が過ぎました。  
当初、北の厳寒の地で、  
恩根内の人達の心の温かさ  
にふれ、ほっとやすらぎを  
覚えた事が今でも強く心に  
残っています。  
本校は19人と  
少人数ですが、  
高学年は自主性  
を発揮してリ  
ダーとして活躍、低学年は  
高学年をお手本として見習  
い、みんなが心を一つに  
『努力・前進』を校訓とし  
て歩んでいます。

また、一世紀の歴史と伝  
統のある学校でもあり、開  
校百周年を迎えます。  
学校と保護者と地域が一  
体となり、現在記念行事に  
取り組んでいるところです。

願ひ、見守って下さって  
います。  
自然に恵まれた子ども達に、  
にも恵まれた子ども達に、  
地域の人々の心の温かさを  
教え育み、豊かな体験活動  
によりたくまし  
く生きぬく力を  
育むことが私達  
に課せられた責  
務であると決意



恩根内自治会  
遠藤善照

早いもので、美深町にお  
世話になり4度目の実りの  
秋をむかえました。  
その間、色々な方々とお  
話させて頂きますなかでよ  
く聞かれます言  
葉が「町に大き  
な企業があれば  
若者は町を離れ  
ず生活を送れ  
口減少もくい止めることが  
出来るのにね」との事です。  
色々な関係機関の方々の  
ご尽力により若者の雇用促  
進が成されていることは、  
私も承知しておりますが、

を要する気が致します。  
私のお寺は北海道33観音  
霊場の札所で年間9000人  
のお遍路さんが来られ近く  
の美深温泉、道の駅を利用  
されます。

美深町の老若男  
女が生涯この町で安心して  
暮らしていける町政の促進  
を、役職の皆様方と議会議  
員の皆様方にお願ひ申し上  
げます。

## 若者が一生涯生活を 送れる町

私たちのまち  
美深町の老若男  
女が生涯この町で安心して  
暮らしていける町政の促進  
を、役職の皆様方と議会議  
員の皆様方にお願ひ申し上  
げます。

## 編集後記

すっかり日も短くなり、  
景色は秋一色になった今日  
この頃、阪神タイガースが  
18年ぶりに優勝して気運が  
上がったかと思つたら町の  
水道料金も18年ぶりに上  
がることとなりました。これ  
も町の財政健全化のため  
たし方ないのか。  
議会活動は合併問題の情  
報収集のために各常任委員  
会の出前の協議会開催と管  
外自治体の合併問題の調査  
を行ひ今後の法廷協議会移  
行への参考にしていきます。  
町民皆様のご意見をお待ち  
しております。

町政を知る良い機会です

### あなたも議会を 傍聴してみませんか

平成15年第4回定例会は  
12月中旬に開かれる予定です